

TORO®

バルブ修理キット
2015年度以降の Multi Pro® 1200 シリーズ・ターフスプレーヤ用
モデル番号130-7304

取り付け要領**⚠ 警告****カリフォルニア州
第65号決議による警告**

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け**付属部品**

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	バルブ修理キットの取り付け準備を行います。
2	出口フィッティングの Oリング 18.7mm / 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ エンドキャップシールの Oリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ パックシートの Oリング 17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ 弁座 バルブシステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 01.03 インチ スラストワッシャ ステム・リテーナ ステム・キャップチャリテーナ	2 2 2 2 2 2 1 1 1	バルブ修理キットを取り付けます。



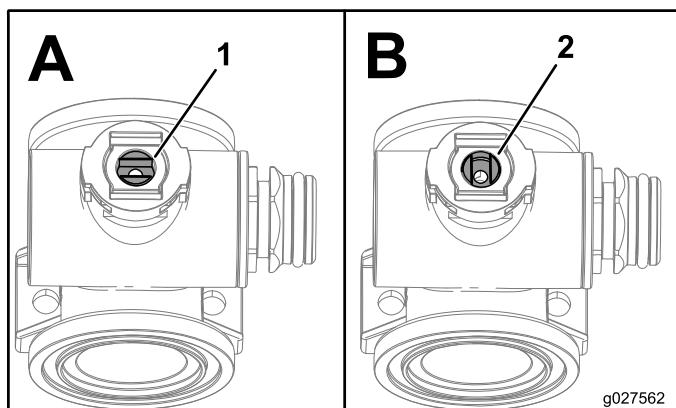
1

バルブ修理キットの取り付け準備

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. 車両の配管内部の通水洗浄を行う車両のオペレーターズマニュアルを参照。洗浄中にバルブを数回 ON/OFF させてバルブ内部全体を洗浄すること。
- 注** バルブ内部に薬液が入っている可能性がありますから注意してください。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. バルブのアクチュエータまたはハンドルを外してこれを洗浄する。
5. バルブのアクチュエータまたはハンドルについているプラスチック製のヘアピンを外す。ピンの2本の足を押し縮めながらピンを前に押すと外れる。
6. バルブのアクチュエータまたはハンドルを取り外す。
7. 修理するバルブのV字クランプをゆるめてマニホールド部を解放する。
8. エンドキャップのOリングを外す。
- 注** 必要に応じ、VクランプとOリングそれぞれ2個を外してください。
9. バルブのステムを閉にセットする挿入図B; 図1。



1. バルブ開

2. バルブ閉じる

10. クイックコネクトのエンドキャップを外す。
11. バルブシートのOリング、バックシートのOリング、エンドキャップシールのOリング、出口フィッティングのOリングを外す 図2。

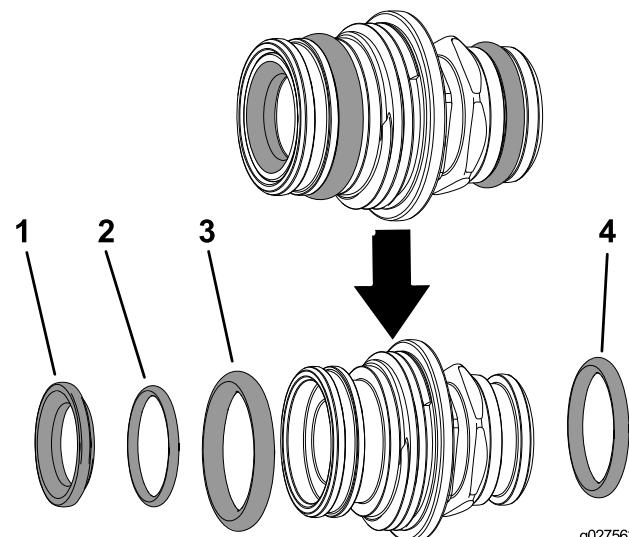


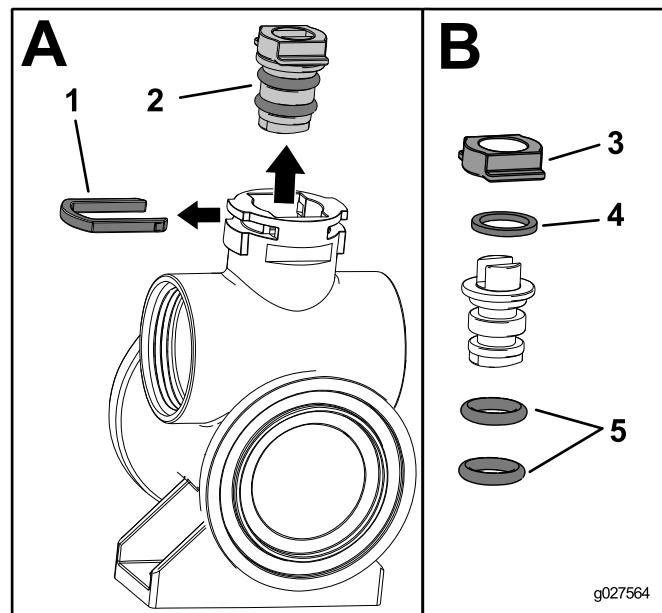
図2

1. バルブシートのOリング
2. バックシートのOリング
3. エンドキャップシールのOリング
4. 出口フィッティングのOリング

12. バルブのステムを開にセットする挿入図A; 図1。

注 ステムが流れ方向と平行になり、ボールが出てきます。

13. ステム・キャップチャリテーナを外す挿入図A; 図3。
14. バルブの中に手を入れてバルブステム・アセンブリを取り出す挿入図A; 図3。



1. ステム・キャップチャリテーナ
2. 空気バルブ
3. ステム・リテーナ
4. スラストワッシャ
5. バルブのステムのOリング

15. バルブのステムから、ステム・リテーナ、スラストワッシャ、バルブシステムのOリング2個を外す 插入図B; 図3。

2

バルブ修理キットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	出口フィッティングの Oリング 18.7mm / 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ
2	エンドキャップシールの Oリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ
2	バックシートの Oリング 17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ
2	弁座
2	バルブシステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 01.03 インチ
1	スラストワッシャ
1	ステム・リテーナ
1	ステム・キャップチャリテーナ

手順

1. バルブのステムにグリスを塗り、新しいステム用Oリングを取り付ける 插入図A; 図4。

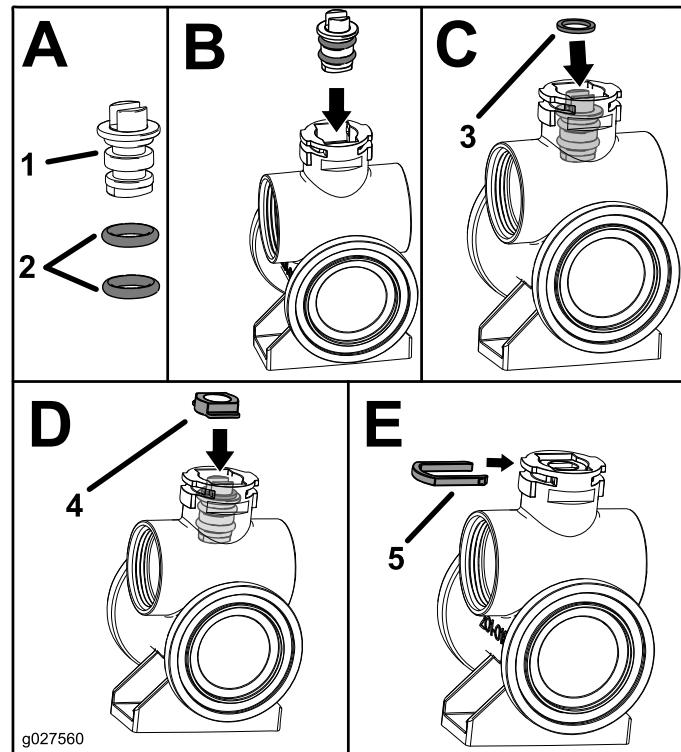


図4

1. 空気バルブ
2. バルブシステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 01.03 インチ
3. スラストワッシャ
4. ステム・リテーナ
5. ステム・キャップチャリテーナ

2. バルブシステム・アセンブリをバルブボディに取り付ける 插入図B; 図4。

注 バルブのステムが 開 になっていることを確認してください 插入図A; 図5。

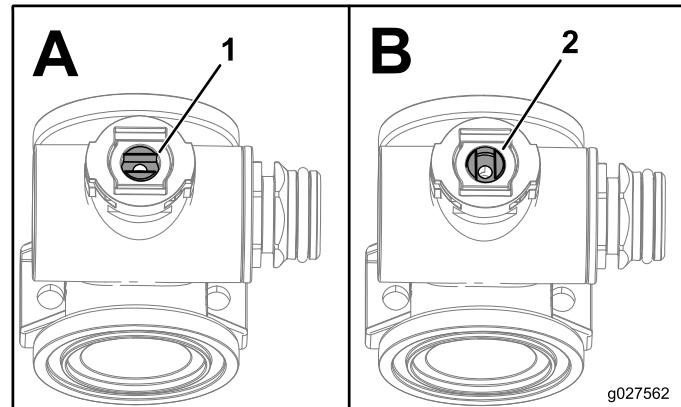


図5

1. バルブ開
2. バルブ閉じる
3. バルブシステム・アセンブリにスラストワッシャを取り付ける 插入図C; 図4。
4. バルブシステム・アセンブリにステム・リテーナを取り付ける 插入図D; 図4。

- ステムリテーナのヘアピンを外取り付ける挿入図E; **図4**。
- バックシートのOリングとバルブシートを、エンドキャップのフィッティングに取り付ける挿入図A; **図6**。

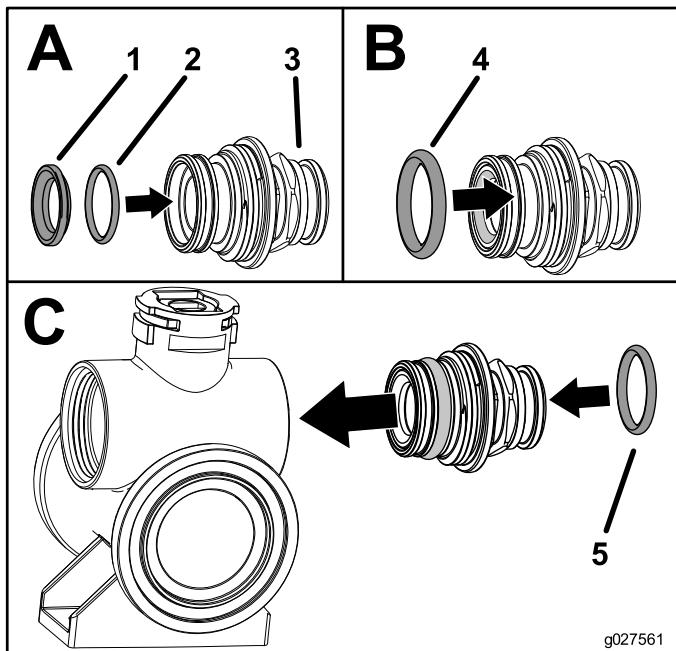


図6

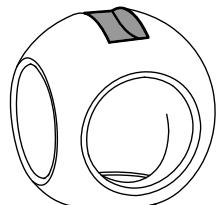
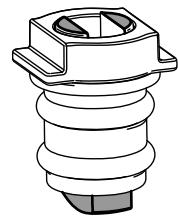
- | | |
|--|---|
| 1. 弁座 | 4. エンドキャップシールのOリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ |
| 2. バックシートのOリング
17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ) | 5. 出口フィッティングのOリング 18.7mm/ 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ |
| 3. エンドキャップのフィッティング | |

- エンドキャップシールのOリングをエンドキャップのフィッティングに取り付ける挿入図B; **図6**。
- 組みあがったフィッティングをバルブボディに取り付け、エンドキャップのフランジがバルブボディに接触したら、その位置からさらにバルブを1/8 1/4回転締め付ける挿入図C; **図6**。

注 フィッティングの端部を破損しないように注意してください。

- 出口フィッティングのOリングをホースのフィッティングに取り付ける挿入図C; **図6**。
- バルブボディーにボールを入れる**図7**。

注 バルブのシステムはボール駆動スロットに收まります。收まらない場合は、ボールを調節してください。



g027565

図7

- バルブシステム・アセンブリを閉にセットする挿入図B; **図5**。
 - 反対側のバルブアセンブリでも **6 9** の作業を行う。
 - ステップ **8 1** バルブ修理キットの取り付け準備 ([ページ2](#)) で外したフランジエンドキャップのOリングをマニホールドピースに取り付ける。
 - Vクランプを使用して、マニホールドピースをマニホールドアセンブリに固定する。
- 注** 各マニホールドピースのフランジのエッジにVクランプが掛かるようにしてください。
- パイプ上部にアクチュエータを取り付ける。

注 アクチュエータが定位位置にはまりにくい場合はバルブのシステムを少し動かしてください。

 - ステップ **5 1** バルブ修理キットの取り付け準備 ([ページ2](#)) で外したプラスチック製のヘアピンで、アクチュエータをバルブアセンブリに固定する。
 - バルブを2回転させる。これにより全部のパートが適切に位置決めされる。
 - アクチュエータを接続する。